



2016. 5. 16

「しずおか観光活性化ファンド」投資第2号事案を実行

静岡キャピタル株式会社

「しずおか観光活性化投資事業有限責任組合」（しずおか観光活性化ファンド）の投資第2号事案として、株式会社しずおか観光ソリューションズを設立しましたので、その概要をお知らせします。

1. 投資額 2,000万円

2. 実施日 5月16日（月）

3. 投資先の概要

企業名	株式会社 しずおか観光ソリューションズ
代表者	代表取締役 杉山敏之（REVICからの派遣）
所在地	静岡県静岡市葵区紺屋町8-12金清軒ビル
設立日	平成28年5月16日
事業内容	旅館等に対して、以下①～③のいずれかの形で、経営・運営に関与する ①コンサルティング ②運営受託（MC） ③設備資金の供与等（社債引受等による）

4. 投資理由など

○静岡県は、旅館等の宿泊施設が多数集積する地域であり、これらの宿泊施設が抱える多様な経営課題への支援を目的として、株式会社しずおか観光ソリューションズを設立しました。

○経営課題の支援にあたっては、各々の課題分析からはじめ、その結果に応じたソリューションを提供し、課題の解決に取り組みます。具体的には、お取引先のニーズに応じたコンサルティングや、運営受託（MC）、設備投資資金の供与など、幅広く柔軟な解決策を提供するとともに、必要に応じて静岡県内の金融機関と連携し、支援を行います。

○当面は伊豆半島を中心とする静岡県東部地域で事業を展開しますが、その後、中部地区や西部地区にも活動範囲を広げる予定で、静岡県全体の観光振興に貢献することが可能です。

＜ご参考＞「しずおか観光活性化ファンド」について

名称	しずおか観光活性化投資事業有限責任組合
設立日	平成27年3月31日
ファンド総額	13億円
組員構成	静岡銀行、観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合 静岡キャピタル(株)、REVICキャピタル(株) スルガ銀行、沼津信用金庫、富士信用金庫、富士宮信用金庫、三島信用金庫
ファンド存続期間	平成34年3月31日まで（設立日から7年間）
投資対象および地域	静岡県を中心とする地域で観光産業の振興に資する中小・中堅企業等の事業者
業務運営者	静岡キャピタル(株)、REVICキャピタル(株)